



▲思いきり遊べて楽しいな♪

## 新聞紙で遊んだよ！ 子育て支援センターだいせんく

子育て支援センターだいせんくは、『どんぐり広場』と題して楽しい催しを毎月行っています。

昨年6月には「育児サークルひまわり」と合同で、新聞紙を使った遊びで楽しみました。

みんなで新聞紙をたくさんちぎり、その新聞紙を上から降らせたり、ちぎった新聞紙を集めてその上に寝転んだり自由に遊んでもらいました。

「お母さんたちも一緒に楽しみましょう」と声をかけると、

だんだん盛り上がり、子どもたちも緊張が解けて笑顔があふれていました。大人も一緒に遊ぶことで、子どもたちも安心して伸び伸びと過ごすことができました。

子どもたちとたくさん遊んだ後は、保護者の方に新聞紙を使った「エコバック作り」に挑戦してもらいました。

このエコバックは、新聞紙を折つてのりで貼る、シンプルなもので、すぐに完成しました。後日、「家でも作ってみました」「野菜を入れていきます」など感想をいただきました。

子育て支援センターは、自由に遊んでもらうことはもちろん、楽しい催しをたくさん用意しています。子どもと過ごす時間、少し離れて大人だけで過ごす時間など、催しに合わせて楽しめます。気軽に遊びに来てください。お待ちしております。



▲完成！みんな上手です

## 手話で昔話

大山町立図書館は、保育所や放課後児童クラブなどに出かけ、手話による昔話をしています。

地元で伝わる「赤松の池の大蛇」「伯耆の白うさぎ」や、大山町にゆかりのある小泉八雲の「雪女」「ふとんの話」などの話です。

一味違った手話による昔話に、子どもたちは目を輝かせて聴きいります。

これからも、昔話や童謡、季節の歌を紹介し、表現豊かな手話の世界に触れさせていきたいと思えます。



▶大山保育所で

今年も一年  
みんなが健康で  
暮らせますように!  
—中山公民館—

地域の小学生を対象にした「わくわく体験塾なかやま」の事業で、12月26日(木)、「しめ縄づくり」を中山公民館で行いました。

今回は川中照雄さん(赤坂)を講師に、良いわらの選び方や縄のない方、きれいなしめ縄にする方法など、子どもたちに手取り足取り丁寧にご指導いただきました。

最初は、わらをなうことに苦戦していた子どもたちも要領をつかみはじめると、次第に集中力が増していきました。しめ縄づくりに没頭し、世界に1つだけのしめ縄を作ることができました。

みんなで作ったしめ縄が神様を迎え入れ、新しい1年に幸運をもたらしてくれることでしょう。



▲説明をきちんと聞いています